

2005 年度修士・博士論文発表会

日時：2006 年 01 月 31 日(月) 於：9-171

演題：現代における日本人の宗教観
——一禅僧の事例をめぐって——

発表者：富田 信隆(M2)

演題：葬送の現代的状況とその課題
——散骨事例を中心に——

発表者：三宅 大哲(M2)

演題：『景德傳燈録』にみられる信者の研究
——初期禅宗時代を中心として——

発表者：藤原 敦(M2)

演題：源翁心昭に関する基礎的研究
——諸伝記資料の比較考察——

発表者：上野 徳親(M2)

演題：道元禅師における「威儀」について
——「行仏威儀」巻を中心として——

発表者：石原 成明(M2)

演題：ツォンカパの二諦説

——特に世俗諦を中心として——

発表者：伊藤 晋英(M2)

演題：天台維摩疏の研究

発表者：山口 弘江(D3)

演題：大乘涅槃経の研究

——法顕訳『大般泥洹経』を中心に——

発表者：渡辺 信之(D3)

演題：中国禅宗成立史の研究

——祖統説の成立と禅思想の展開をめぐって——

発表者：程 正(D3)